

DOUGLAS REDIKER

Former US Board Member of the International Monetary Fund (IMF)

LONDON
SPEAKER
BUREAU



ダグラス・レッドカーは2010年から2012年まで国際通貨基金(IMF)の理事会で米国を代表しました。

Redikerは現在、世界の金融市場の政治経済に関する市場関連の洞察と実用的なアドバイスを顧客に提供するブティックアドバイザリー会社の会長です。

Redikerは、Peterson国際経済研究所の客員研究員でもあります。彼は世界経済フォーラム(WEF)地政学的リスクグローバルアジェンダ評議会の議長を務め、現在はWEFのジオ経済グローバルアジェンダ評議会のメンバーを務めています。

Redikerは、IMFの役割、経済危機の外交政策への影響、ソブリンウェルスファンドと国家資本主義によってもたらされる脅威と機会などの問題について、米国議会の前で証言した。

彼は、電子書籍「共著」の共著者であり、フィナンシャルタイムズ、ニューヨークタイムズ、外交政策、ニューリパブリック、ウォールストリートジャーナル、フォーブス、フォーチュンなどで意見を発表しています。BBC、CNN、CNBCに定期的に。

Redikerは、Global Finance Magazineから「Emerging Markets Superstar」に選ばれ、International Financing Reviewから「EEMEA Equity」と「M&A Deals of the Year」の両方を受賞しています。彼はSkadden Arpsの弁護士としてキャリアをスタートさせ、またNew America Foundationのシニアフェローおよび共同創設され、米国外交問題評議会のメンバーでもあるGlobal Strategic Finance Initiativeのディレクターを務めました。

Topics

- Economics
- Emerging Markets
- Europe
- Finance
- Global
- Globalisation